



第78回卒業式



3月11日（火）暖かい春の日差しのもと、多くのご来賓と保護者の皆様にご臨席をいただき、厳粛の中にも温かみのある第78回卒業式が盛大に行われました。213名の卒業生は、緊張しながらも笑顔で卒業証書を受け取り、立派に巣立っていきました。卒業生の皆さんの輝ける未来と幸せな人生を心から願っています。



卒業生の皆さんへ（式辞より）

213名の卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。

皆さんの卒業証書に生年月日が書いてあります。これまでの15年間を振り返ってみましょう。皆さんは、生まれたときの体重はいくつでしたか。

平成も後半を迎える頃、皆さんはこの世に誕生しました。そして誕生に関わった全ての人たちが、皆さんを祝福しました。わずか3000グラムほどの体重で一点を見つめ、そのまなざしは今と同じように未来を見つめていたことでしょうか。初めて歩いたとき、その姿を見たおうちの人感動し、歩いたことを、親戚中に電話をしたことでしょうか。また、初めて口にした言葉もニュースとなり、小さなヒーロー・ヒロインの一挙手一投足が、いつも家族の話題の中心だったことでしょうか。

物心がついてきた頃、保育園や幼稚園では、歌や劇、ダンスの発表会がありました。恥ずかしくて仕方がなかったでしょうが、声を絞り出すように、精一杯セリフを言ったことがあったかもしれません。その勇気を持ってチャレンジした経験は、自信が付いたと幼心に思ったことでしょうか。

小学生になると、誰が一番という競争の渦の中に飛び込みました。頑張れることもあったでしょうが、頑張れないことの方が多かったのではないのでしょうか。周りの友達は簡単にできてしまうのに、自分にはできなかったことがあったかもしれません。また、運動会では、かけ足の速い友達は、あっという間に先に進んでしまうことがあったかもしれません。しかしその頃は、自分なりに精一杯頑張っていたので、褒められなくても、競争に勝てなくても、自分では満足することができたはずですよ。その後、高学年になってふと周りを見渡すと、みんな同じではなくなっていたことに気付いたことでしょうか。いくら頑張っても追い付けないことが多くて、がっかりもしたでしょう。それと同時に、だんだん「自分の良さ」も見えてきたのではないのでしょうか。ただそれが、「自分の良さ」とはわからずに「自分の嫌なところ」に見えてしまったかもしれません。

そして、中学生になりました。友達との違いは際立って目に付くようになったに違いありません。同じ制服、同じジャージを着ているのに、勉強が得意な人、運動が得意な人、歌が得意な人、人を笑わせるのが得意な人など。そのような中、自分のことを誰も見てくれないと思ったことのある人はいませんか。3年間部活動を頑張りましたが、誰もが憧れるレギュラーになれず、自分は輝いていなかったと感じている人はいませんか。しかし、目立たなかったけれど、毎日の清掃を黙々とやっていたり、いつでも明るい挨拶を心掛けていたりしていた人がいることを先生たちは知っています。一人一人が違って、一人一人に得意・不得意があるものです。みんなから「あの人はできるね、すごいね」と言われている人だって、悩みがたくさんあって、自分と戦う恐怖で、眠れない夜を何度も過ごしたことがある、と聞いたことがあります。

これからは、皆さんの良さが輝く日が必ず来ます。それは皆さん一人一人が違うし、できることも一人一人違うからです。違いと違いが合わさると、正解のない問いに、答えを導き出すこともできるようになります。そのことがようやく理解される社会になってきたと感じています。競争はもう終わりにしましょう。隣の人に勝ったところで、長い人生で考えたら、どうでもよいことかもしれないからです。これまで九年間の義務教育では、教育の機会均等と水準確保を目指したため、皆さんを一緒に育ててしまったことを、申し訳なかったとも思っています。しかし、これからは違います。皆さん一人一人の良さをさらに伸ばし、またつないで、明るい未来社会を作っていきましょう。その中で「思いやり」と「感謝の心」を大切に、幸せな人生を送ってほしいと思っています。今日がその始まりです。「生きる」とは、人のために何かをしていく営みを続けることであり、それが巷で言われる「持続可能な社会」の具現化です。ぜひとも皆さんが、「誰かを毎日笑顔に変えられる」、そんな感性を持って、社会に飛び立つことを願っています。

生徒会による卒業生歓送



卒業式後、校舎前通路で在校生と多くの保護者に囲まれて卒業生歓送が行われました。卒業生は友人たちや先生方、保護者の皆様と写真撮影をするなど、いつまでも別れを惜しんでいました。



令和7年度に向けて

次年度の始業式は4月8日（火）です。本校においては、進級時には各学年ともにクラス替えを行っています。1年間かけて育んできた今の仲間と離れるのは寂しいかもしれませんが、新たな出会いも待っています。ぜひ、クラス替えを新しい出会いのチャンスと捉えて、人間関係を広げてほしいと思います。始めは不安かもしれませんが、不安なのは自分一人だけでなく、他のみんなも不安なのです。1年後には「このクラス、この仲間が良かった」と思えるよう頑張っていきましょう。



次年度の主な行事予定

※変更になる場合がありますのでご了承ください。

4月 8日 1学期始業式	10月 1日 1年保護者会	1月16日 小学6年生訪問
9日 入学式	10日 1学期終業式	30日 1年保護者会
24日 1年保護者会	11日～15日 学期間休業	2月 4日 1・2年期末テスト
5月 2日 2年保護者会	16日 2学期始業式	5日～6日 県立特色選抜
9日 3年保護者会	17日～18日 県新人大会	20日 3年生を送る会
29日 体育祭	24日 文化祭	3月 5日～6日 県立一般選抜
6月 4日 中間テスト	27日 3年高校入試説明会	10日 卒業式
13日 2年社会研修	28日～30日 1年冒険活動教室	11日 県立合格発表
21日～23日 宇河総体	11月 3日 古墳清掃ボランティア	24日 修了式
26日～28日 3年修学旅行	11日 中間テスト	
7月11日～13日 県総体	15日 土曜授業	
19日～8月28日 夏季休業	12月 5日 2年保護者会	
9月 4日 期末テスト	12日 新入生保護者説明会	
9月19日～21日 宇河新人大会	15日 3年期末テスト	
29日～10月3日	26日～1月7日 冬季休業	
2年宮っ子チャレンジ		

【豊中だよりには、生徒・教職員の個人情報が掲載されていますので、お取扱いには十分ご注意ください。】